

教科書 P27 2 ~ P28 を見ながらやりましょう！
数量やその関係を式に表そう

2

円の直径の長さと、円周の長さの関係を表す式を書きましょう。

① 円の直径が1 cm、2 cm、3 cm…のときの、直径と円周の長さの関係を表す式を書きましょう。

(直径の長さを□ cm、円周の長さを○ cmとする。)

	□				○
	直径の長さ	×	円周率	=	円周の長さ
1 cm のとき	<u>1</u>	×	3.14	=	<u>3.14</u> (cm)
2 cm のとき	<u>2</u>	×	3.14	=	<u>6.28</u> (cm)
3 cm のとき	<u>3</u>	×	3.14	=	<u>9.42</u> (cm)
4 cm のとき	<u>4</u>	×	3.14	=	<u>12.56</u> (cm)
...		
□ cm のとき	<u>□</u>	×	3.14	=	<u>○</u> (cm)
↓	↓				↓
x cm のとき	<u>x</u>	×	3.14	=	<u>y</u> (cm)

◎教科書 P28 の「*y*」の書き方を確認して、5回書こう。

まとめ

(*x*) や (*y*) などの (文字) を使うと、数量の関係を一つの式にまとめて表すことができる。

② $x \times 3.14 = y$ の式で、 x が 10、15、20 のときの y の表す数を求めましょう。

$$x \quad \times \quad 3.14 \quad = \quad y$$

x が 10 のとき $\underline{\quad 10 \quad} \times 3.14 = \underline{\quad 31.4 \quad}$

x が 15 のとき $\underline{\quad 15 \quad} \times 3.14 = \underline{\quad 47.1 \quad}$

x が 20 のとき $\underline{\quad 20 \quad} \times 3.14 = \underline{\quad 62.8 \quad}$

x にあてはめた数 10 を x の値といいます。そのときの y の表す数 3.14 を x の値 10 に対応する y の値といいます。

③ x の値が 2.5 のとき、対応する y の値を求めましょう。

$$\begin{aligned} \text{式 } y &= 2.5 \times 3.14 \\ &= 7.85 \end{aligned}$$

答え 7.85

$$x \times 3.14 = y$$

④ y の値が 47.1 になるときの、 x の値を求めましょう。

$$\begin{aligned} \text{式 } x \times 3.14 &= 47.1 \\ x &= 47.1 \div 3.14 \\ &= 15 \end{aligned}$$

答え 15

〈練習問題〉 教科書 P28 △2

次の場面で、 x と y の関係を式に表しましょう。

- ① 縦が x cm、横が 6 cm の長方形があります。面積は y cm² です。

答え $x \times 6 = y$

長方形の面積を求める公式を使って考えてみよう。

- ② 2 L のジュースのうち、 x L 飲みました。残りは y L です。

答え $2 - x = y$

残ったジュースの量を求める式を考えてみよう。

- ③ x kg のオレンジを 0.6 kg の箱に入れます。全体の重さは y L です。

答え $x + 0.6 = y$

全体の重さを求める式を考えてみよう。

- ④ x ページの本を 10 日間で読む予定です。1 日に平均 y ページ読むことになります。

答え $x \div 10 = y$

平均を求める公式を使って考えてみよう。